

令和7年度 学校評価(総括評価表)

徳島県立鳴島支援学校

令和7年度 学校評価(総括評価表)

徳島県立鴨島支援学校 No.1

| 重点課題   | 重点目標   | 自己評価   |            |    | 総合評価<br>(所見) | 学校関係者評価<br>今後の改善方策 |
|--|--|--|------------|----|--------------|--------------------|
|  |  | 評価指標   | 評価指標による達成度 | 評定 |              |                    |
| ◆児童生徒一人一人の個性や能力に応じて自己実現をめざす個別最適で国際性に富んだ教育の推進 | 【教務課】<br>(教務)<br>・学習内容の精選や指導方法の工夫等により、児童生徒の言語力やコミュニケーション力の向上を図る。 | 評価指標   | 評価指標による達成度 | 評定 | (所見)         |                    |
|  |  | ① 個別の指導計画における、言語力やコミュニケーション力についての個々の目標達成の割合が8割以上となる。   |            |    |              |                    |
|  |  | 活動計画   | 活動計画の実施状況  |    |              |                    |
|  | <図書><br>・児童生徒の個性や能力、発達段階を踏まえ、一人一人の興味関心に応じた図書環境の充実に向けて取り組む。       | ①-1 教科・領域において、児童生徒の言語力・コミュニケーション力を高めるための目標を設定し、指導・支援を行う。<br>①-2 培った力を般化できるよう、周囲の人と関わる場面を設定する。  |            |    |              |                    |
|  |  | 評価指標   | 評価指標による達成度 | 評定 |              |                    |
|  |  | ① 児童生徒の個性や能力に応じて、興味関心を持つそうな国際交流につながる図書の配架や企画展等の演出を学期毎に行う。  |            |    |              |                    |
|  | 【特別活動課】<br>(特別活動)<br>・地域交流の促進や周囲の人とのつながりを通して、自主的・実践的な態度を育てる。     | 活動計画   | 活動計画の実施状況  |    |              |                    |
|  |  | ①-1 児童生徒一人一人の興味関心のある国、学びたい文化等についての情報を収集し、選書を行う。購入できない書籍については、公立図書館の協力貸出を利用して配架する。<br>①-2 児童生徒一人一人の興味関心のある国・地域に関しての企画展を開催し、異文化や英語に触れる機会を演出する。 |            |    |              |                    |
|  |  | 評価指標   | 評価指標による達成度 | 評定 |              |                    |
|  |  | ① 藤井寺や案内所でのお接待活動を年間2回以上行う。<br>② 案内所での作品掲示を年間を通して行う。<br>③ 1年間の活動での個々の学びを、発表することができる。  |            |    |              |                    |
|  |  | 活動計画   | 活動計画の実施状況  |    |              |                    |
|  |  | ① 県外や外国から来られたお遍さんなどを考えて作品を制作し、お接待活動において配付する。<br>② 案内所に児童生徒の美術作品や学校紹介などを掲示する。<br>③ お接待活動や案内所の活動を通して興味関心を持ったことについて、個々に応じた学びを展開する               |            |    |              |                    |

| 【研究課】<br>〈人権教育〉<br>・人に対する思いやりの<br>心を育てる。 | 評価指標   | 評価指標による達成度 | 評定 | (所見) |
|--|--|------------|----|------|
|  | 活動計画   | 活動計画の実施状況  |    |      |
|  | ① お接待活動時や活動後の感想で、お遍路さん<br>を思う気持ちをことばや態度で表すことができる。<br><br>① お接待について学ぶ講演会を実施し、思いやり<br>の心を育てる学習を展開する。 |            |    |      |

| 重点課題  | 重点目標   | 自己評価   |            |    | 総合評価 | (所見) | 学校関係者評価<br>今後の改善方策 |  |
|---|--|--|------------|----|------|------|--------------------|--|
|   |  | 評価指標による達成度   | 評定         |    |      |      |                    |  |
| ◆地域と連携した安心安全な教育環境の整備と危機管理の実践  | 【特別活動課】<br>〈防災〉<br>・防災対策に関係する地域住民や近隣病院、施設と連携強化を深める。<br><br>〈生徒指導〉<br>・価値観を認め合い尊重できる人間関係の構築を図る。 | ① 近隣病院と連携し、合同で行う避難訓練の改善点を踏まえて災害時における医療的ケアの計画を見直す。                                |            |    | (所見) |      |                    |  |
|   |  | ② 学校周辺の立地条件を確認し、地域の自治会の方々や隣接するや施設の関係者の方々に防災に関する質問等を行う事でつながりを深める。                 |            |    |      |      |                    |  |
|   |  | 活動計画   | 活動計画の実施状況  |    |      |      |                    |  |
|   |  | ① 近隣病院と連携し、合同で行う地震避難訓練を年間1回計画し、実施後にアンケートを行う。                                     |            |    |      |      |                    |  |
|   |  | ② 地域の方々や近隣病院、施設等をチェックポイントとした防災オリエンテーリングを年間1回以上実施する。                              |            |    |      |      |                    |  |
|   |  | 評価指標   | 評価指標による達成度 | 評定 |      |      |                    |  |
|   |  | ① レクリエーション活動で、友だちの良いところやすごいところを見出し、伝え合うことができる。                                   |            |    |      |      |                    |  |
|   |  | 活動計画   | 活動計画の実施状況  |    |      |      |                    |  |
|   |  | ① いじめ防止委員会が主となって、仲間づくりを目的としたレクリエーション活動を企画し、年間2回行う。                               |            |    |      |      |                    |  |
|   |  | 評価指標による達成度   | 評定         |    |      |      |                    |  |
| 【特別支援教育課】<br>〈センター的機能〉<br>・地域の各学校等に在籍する特別な支援の必要な子どもたちが、在籍校で安心して学ぶことができるように体制づくりを支援する。 | 〈進路〉<br>・一人一人のニーズに応じた進路指導を推進し、社会参加に必要な知識・技能・態度を育てる。  | ① 個々の相談内容を把握するため、巡回相談実施前には、在籍校より対象児の相談シートの提出依頼し、その内容に基づいた相談を実施する。                |            |    | (所見) |      |                    |  |
|   |  | ② 特別支援教育に関する研修支援を年間5回以上行う。   |            |    |      |      |                    |  |
|   |  | 活動計画   | 活動計画の実施状況  |    |      |      |                    |  |
|   |  | ① 地域のニーズに応じた相談支援を行い、支援の手立てや合理的配慮の助言を行う。  |            |    |      |      |                    |  |
|   |  | ② 地域の学校等で校(園)内研修会を実施し、理解啓発に努める。  |            |    |      |      |                    |  |
|   |  | 評価指標   | 評価指標による達成度 | 評定 |      |      |                    |  |
|   |  | ① 高等部の生徒全員に対して、就業体験や施設見学を行う。   |            |    |      |      |                    |  |
|   |  | ② 3学期に就業体験発表会を実施し、一人一人の学びを発表している。  |            |    |      |      |                    |  |
|   |  | 活動計画   | 活動計画の実施状況  |    |      |      |                    |  |
|   |  | ①-1 本人への聞き取りや保護者との懇談を通して、一人一人のニーズを把握する。<br>①-2 関係機関と連絡調整を行い、施設見学や就業体験ができる環境を整える。 |            |    |      |      |                    |  |
|   |  | ② 担任と連携しながら、一人一人に応じた進路に関する授業を推進する。   |            |    |      |      |                    |  |

| 重点課題   | 重点目標  | 自己評価   |              |    | 総合評価 | (所見) | 学校関係者評価<br>今後の改善方策 |  |  |  |
|--|---|--|--------------|----|------|------|--------------------|--|--|--|
|  |   | 評価指標   | 評価指標による達成度   | 評定 |      |      |                    |  |  |  |
| ◆教員の研修の充実と教員の専門性の向上                              | 【研究課】<br><研修><br>・教員研修の充実を図り、教員の資質や専門性の向上に努める。<br><br>・病弱・肢体不自由の児童生徒の特性をふまえ、個別最適な授業を展開するための授業力の向上に取り組む。 | 評価指標   | 評価指標による達成度   | 評定 | (所見) |      |                    |  |  |  |
|  |   | ① 自立活動の研修の場を設け、「専門性が向上した」と回答する教員の割合が80%以上となる。  |              |    |      |      |                    |  |  |  |
|  |   | 活動計画   | 活動計画の実施状況    |    |      |      |                    |  |  |  |
|  |   | ①-1 社会人講師(理学療法士、作業療法士、言語聴覚士)による指導や研修会を年間6回以上実施する。<br>①-2 社会人講師授業記録を活用し、専門家の意見を共有する。また引継ぎ資料としての充実を図る。 |              |    |      |      |                    |  |  |  |
|  |   | 評価指標   | 評価指標による達成度評定 | 評定 |      |      |                    |  |  |  |
|  |   | ① 授業検討会後のアンケートにおいて「授業改善に繋がった」と回答する教員の割合が80%以上となる。  |              |    |      |      |                    |  |  |  |
|  |   | 活動計画   | 活動計画の実施状況    |    |      |      |                    |  |  |  |
|  |   | ①-1 研究授業の授業検討会を全員参加型とし、年間4回以上実施する。<br>①-2 授業検討会は、グループによる討議の充実を図り、教員の学びを深める。                          |              |    |      |      |                    |  |  |  |
|  |   | 評価指標   | 評価指標による達成度評定 | 評定 |      |      |                    |  |  |  |
|  |   | ① 研修終了後にアンケートを実施し、「研修は満足であった」、「人権意識が変わった」と回答する教職員の割合が80%以上となる。                                       |              |    |      |      |                    |  |  |  |
| 【特別支援教育課】<br><特別支援教育><br>・教員の特別支援教育に関する知識の向上を図る。 |   | 活動計画   | 活動計画の実施状況    |    |      |      |                    |  |  |  |
|  |   | 評価指標   | 評価指標による達成度   | 評定 | (所見) |      |                    |  |  |  |
|  |   | ① 研修会後にアンケートを実施し、「今後の指導に活かすことができる」、「新しい知識を得ることができた」と回答する教員の割合が80%以上となる。                              |              |    |      |      |                    |  |  |  |
|  |   | 活動計画   | 活動計画の実施状況    |    |      |      |                    |  |  |  |
|  |   | ① 子どもの行動の理解と支援に関する研修会を実施し、教職員の特別支援教育に関する知識の向上を図る。  |              |    |      |      |                    |  |  |  |

| 重点課題              | 重点目標   | 自己評価   |            |    | 総合評価<br>(所見) | 学校関係者評価<br>今後の改善方策 |
|-------------------|--|--|------------|----|--------------|--------------------|
|                   |  | 評価指標   | 評価指標による達成度 | 評定 |              |                    |
| ◆教員の資質向上のためのDXの推進 | 【情報視聴覚課】<br>〈情報教育〉<br>・児童生徒の障がいによる身体活動の制限や認知の特性、学習環境等に応じてICTを有効に活用し、周囲の人や物とつながり、主体的な学びを創出するための、教員のICT活用能力を高める。 | 評価指標<br>① 全教員が、本校における「周囲の人や物とつながり、主体的な学びを創出するためのICT活用」について理解する。<br><br>② 全体研修を1回以上及び長期休業中に希望研修を3回以上実施する。<br><br>③ ホームページで、有効に活用した事例を5本以上発信する。  | 評価指標による達成度 | 評定 | (所見)         |                    |
|                   |  | 活動計画<br>①-1 本校における「周囲の人や物とつながり、主体的な学びを創出するためのICT活用」について課員がまとめた案を全教員に示す。<br>①-2 提示後、研修を実施し、全教員で考えをまとめていく。<br><br>② 「周囲の人や物とつながり、主体的な学びを創出する」ためのICT活用能力に関する研修を実施する。<br><br>③ ICTを活用し、周囲の人や物とつながり、主体的な学びを創出する授業実践を推進する。 | 活動計画の実施状況  |    |              |                    |
|                   | ・ICTを有効に活用し、全教職員で情報を共有する。  | 評価指標<br>① ICTを活用したことにより、情報共有が「正確で迅速になった」と回答する教員が 80 %以上となる。  | 評価指標による達成度 | 評定 | (所見)         |                    |
|                   |  | 活動計画<br>①-1 Teams等を活用して情報発信をし、共有を図ったり、意見交換を行ったりする。<br>①-2 ICTの良さを活かし、タイムロスが少なく、視覚的でわかりやすい情報を発信する。  | 活動計画の実施状況  |    |              |                    |